

Ⅸ その他

(1) 水稻うるち玄米の農産物検査結果

- 平成30年産水稻うるち玄米の平成30年7月31日現在の検査数量は、2万トン。
- 1等米比率は、70.6%。

① 検査数量の推移（累計）

単位：千トン

年産別	当年						翌年			
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月
25	23	265	1,869	3,806	4,248	4,433	4,537	4,661	4,793	5,206
26	12	229	1,789	3,785	4,276	4,470	4,595	4,720	4,880	5,275
27	11	220	1,537	3,506	3,964	4,149	4,252	4,385	4,518	4,869
28	18	231	1,656	3,564	4,036	4,212	4,319	4,451	4,585	4,929
29	13	244	1,463	3,268	3,851	4,062	4,163	4,279	4,409	
参考：前年比	72%	105%	88%	92%	95%	96%	96%	96%	96%	
30	21									
参考：前年比	159%									

注：1 各月末時点の検査数量である。

2 生産年の7月から翌年3月までは速報値、翌年10月は確定値である。

② 検査数量及び等級比率（年産別）

単位：トン、%

年産別	検査数量	等級別数量				等級比率			
		1等	2等	3等	規格外	1等	2等	3等	規格外
19	4,805,870	3,826,432	795,452	95,082	88,903	79.6	16.6	2.0	1.8
20	5,093,440	4,073,571	849,087	76,542	94,240	80.0	16.7	1.5	1.9
21	4,818,603	4,102,807	582,137	48,396	85,263	85.1	12.1	1.0	1.8
22	4,859,642	3,013,076	1,570,194	152,813	123,559	62.0	32.3	3.1	2.5
23	4,753,193	3,840,127	759,339	60,000	93,727	80.8	16.0	1.3	2.0
24	5,041,489	3,953,978	910,522	82,760	94,229	78.4	18.1	1.6	1.9
25	5,205,717	4,112,147	905,866	96,289	91,415	79.0	17.4	1.8	1.8
26	5,274,634	4,291,267	806,063	70,348	106,956	81.4	15.3	1.3	2.0
27	4,868,582	4,016,682	687,771	82,654	81,475	82.5	14.1	1.7	1.7
28	4,928,745	4,110,565	668,746	67,438	81,995	83.4	13.6	1.4	1.7
29(注3)	4,409,356	3,624,033	646,182	69,727	69,414	82.2	14.7	1.6	1.6
30(注4)	21,242	14,986	5,492	647	117	70.6	25.9	3.0	0.5

資料：農林水産省とりまとめ

注：1 等級比率は、1等であれば農産物検査法に基づく検査の結果、1等に格付けされた割合である。

2 28年産米までは、生産年の翌年10月31日現在（確定値）。

3 29年産米については、平成30年3月31日現在（速報値）。

4 30年産米については、平成30年7月31日現在（速報値）。

(2) 平成29年産水稻の収穫量

(平成29年12月5日公表)

- ・ 主食用作付面積は137万ha（前年産差 ▲1.1万ha）の見込み
- ・ 10a当たり収量は534kg（前年産差 ▲10kg）の見込み
- ・ 主食用の収穫量は730.6万ト（前年産差 ▲19万ト）の見込み

調査結果の概要

- 1 平成29年産水稻の作付面積（子実用）は146.5万haとなり、前年産に比べ1.3万ha減少した。うち主食用作付面積は137万haとなり、前年産に比べ1.1万ha減少した。
- 2 平成29年産水稻の全国の10a当たり収量は534kgとなり、作柄の良かった前年産に比べ10kgの減少が見込まれる。
また、農家等が使用しているふるい目幅ベースの全国の作況指数は100となる見込み。
- 3 以上の結果、平成29年産水稻の収穫量（子実用）は782.2万トとなり、前年産に比べ22万トンの減少が見込まれる。このうち、主食用の収穫量は730.6万トとなり、前年産に比べ19万トンの減少が見込まれる。

平成29年産水稻の作付面積及び収穫量

全 国 農業地域	水稻							
	作付面積 (子実用) ①	10a当たり収量		収穫量(子実用)		参考		
		実数 ②	前年産 との比較	実数 ③=①×②	前年産 との比較	主食用 作付面積 ④	収穫量 (主食用) ⑤=④×②	作況指数
			対差		対差			
	ha	kg	kg	t	t	ha	t	
全 国	1,465,000	534	△ 10	7,822,000	△ 220,000	1,370,000	7,306,000	100
北 海 道	103,900	560	9	581,800	3,200	98,600	552,200	103
東 北	374,800	564	△ 12	2,115,000	△ 50,000	334,300	1,882,000	99
北 陸	204,100	529	△ 38	1,079,000	△ 86,000	180,100	952,100	98
関東・東山	268,500	533	△ 9	1,431,000	△ 34,000	257,400	1,372,000	99
東 海	92,400	498	△ 16	460,100	△ 20,200	90,500	450,000	99
近 畿	103,200	510	△ 6	526,600	△ 12,100	99,400	507,000	100
中 国	104,300	530	4	552,400	△ 4,900	101,200	536,100	103
四 国	49,900	486	△ 6	242,400	△ 8,100	49,500	241,000	101
九 州	163,100	510	3	831,900	△ 7,800	158,700	811,400	101
沖 縄	727	301	8	2,190	△ 110	727	2,190	97

注：1 10a当たり収量及び収穫量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。

2 収穫量(子実用)及び収穫量(主食用)については都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。

3 作況指数は、全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでの目幅(北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm)以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

4 沖縄県については、本公表時点で一部収穫を終えていない地域があり、収穫の状況によっては今後作柄が変動することがある(以下同じ。)

水稲玄米のふるい目幅別重量分布状況、10a当たり収量及び収穫量(子実用)

本調査では、飯用に供し得る玄米の全量を把握することを目的としていることから、収量基準は、農産物規格規程に定める三等の品位（整粒歩合45%）以上に相当するよう、ふるい目幅1.70mm以上で選別された玄米の重量としている。

農家等が販売するために使用しているふるい目幅は、地域、品種等により異なるため、参考として刈取り済みの地域について、ふるい目幅別の重量割合の概数値並びにふるい目幅別10a当たり収量及び収穫量（子実用）の概数値を示すと次のとおりである。

ふるい目幅別重量分布状況の推移

単位：%

年 産	計	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上
平成24年産	100.0	0.6	1.0	1.5	2.2	13.0	81.7
25	100.0	0.8	1.3	1.9	2.7	14.5	78.8
26	100.0	0.8	1.4	2.0	2.7	14.7	78.4
27	100.0	0.8	1.4	2.0	2.7	15.3	77.8
28	100.0	0.7	1.2	1.7	2.4	14.0	80.0
29(概数値)	100.0	0.9	1.5	2.1	2.9	16.1	76.5
平 均 値	100.0	0.7	1.3	1.8	2.5	14.3	79.4
対平均差(ポイント)	0.0	0.2	0.2	0.3	0.4	1.8	△ 2.9

注：1 平均値は、直近5か年の重量割合の平均である。

2 未熟粒・被害粒等の混入が多く農産物規格規程に定める三等の品位に達しない場合は、再選別を行っており、その選別後の値を含んでいる(以下同じ。)

ふるい目幅別10a当たり収量及び収穫量(子実用)の推移

年 産		単位	1.70mm 以 上	1.75mm 以 上	1.80mm 以 上	1.85mm 以 上	1.90mm 以 上	2.00mm 以 上
平成24年産	10a 当たり収量	kg	540	537	531	523	511	441
	収穫量(子実用)	t	8,519,000	8,468,000	8,383,000	8,255,000	8,067,000	6,960,000
25	10a 当たり収量	kg	539	535	528	517	503	425
	収穫量(子実用)	t	8,603,000	8,534,000	8,422,000	8,259,000	8,027,000	6,779,000
26	10a 当たり収量	kg	536	532	524	513	499	420
	収穫量(子実用)	t	8,435,000	8,368,000	8,249,000	8,081,000	7,853,000	6,613,000
27	10a 当たり収量	kg	531	527	519	509	494	413
	収穫量(子実用)	t	7,986,000	7,922,000	7,810,000	7,651,000	7,435,000	6,213,000
28	10a 当たり収量	kg	544	540	534	524	511	435
	収穫量(子実用)	t	8,042,000	7,986,000	7,889,000	7,752,000	7,559,000	6,434,000
29 (概数値)	10a 当たり収量	kg	534	529	521	510	494	409
	収穫量(子実用)	t	7,822,000	7,752,000	7,634,000	7,470,000	7,243,000	5,984,000
	対前年比	%	97	97	97	96	96	93

注：1 ふるい目幅別の10a 当たり収量とは、全国の10a 当たり収量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

2 ふるい目幅別の収穫量（子実用）とは、全国の予想収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

・ [都道府県別](#)の平成29年産水稲の作付面積及び収穫量については、次頁に掲載。

・ 「平成29年産水陸稲の収穫量」公表資料は下記アドレスにてご覧いただけます。

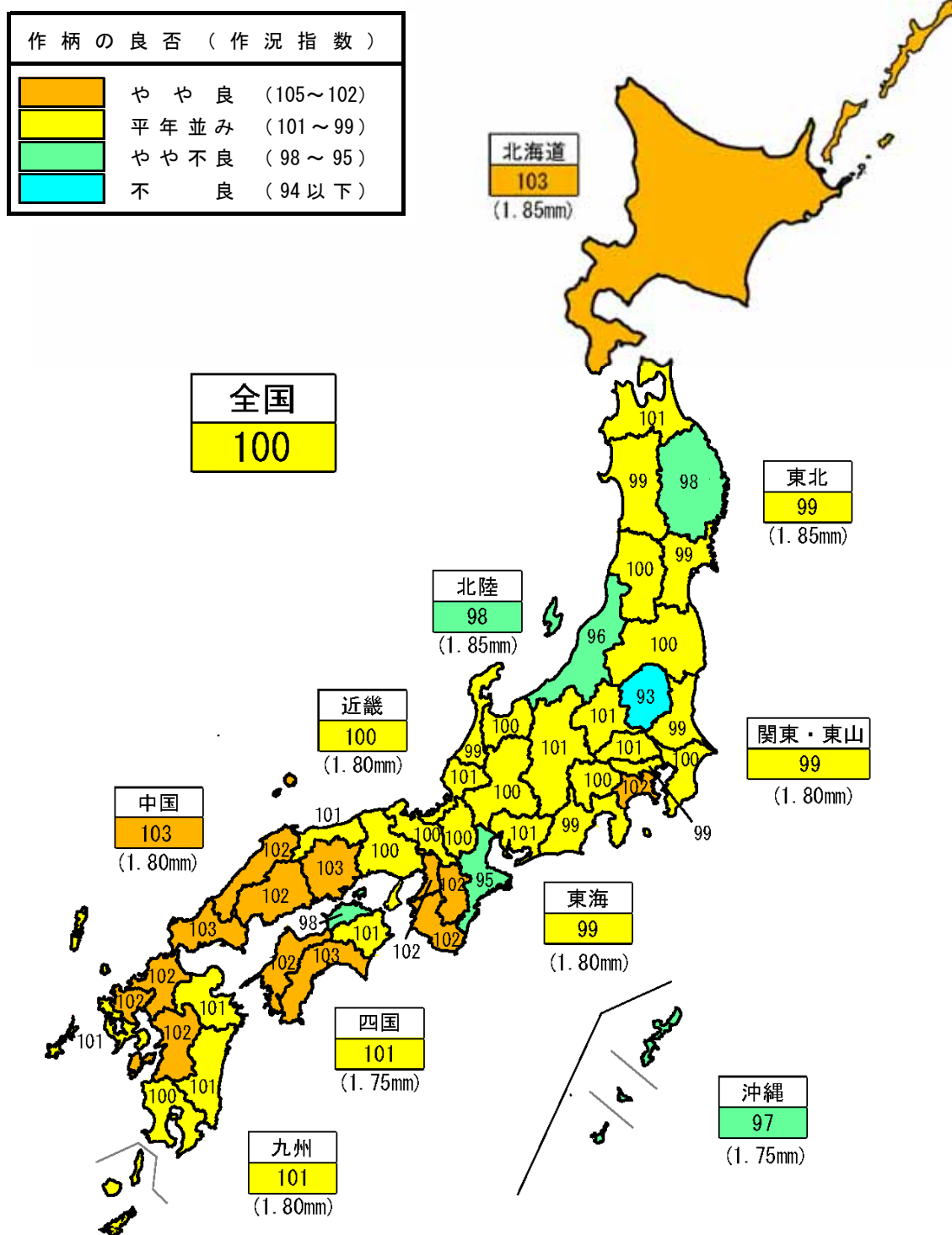
http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/index.html#suitou

平成29年産水稻の作付面積及び収穫量

全 国 ・ 都 道 府 県	作付面積 (子実用) ①	10 a 当たり 収 ②	(参考) 農家等が使用しているふるい目幅で選別			収 穫 量 (子 実 用) ⑥=①×②	参 考		
			10 a 当たり 収 ③	10 a 当たり 平年収量 ④	作 況 指 数 ⑤=③/④		主食用 作付面積 ⑦	収 穫 量 (主 食 用) ⑧=⑦×②	
	ha	kg	kg	kg		t	ha	t	
全 国 (1)	1,465,000	534	517	518	100	7,822,000	1,370,000	7,306,000	(1)
北 海 道 (2)	103,900	560	546	530	103	581,800	98,600	552,200	(2)
青 森 (3)	43,400	596	576	573	101	258,700	38,000	226,500	(3)
岩 手 (4)	49,800	533	511	522	98	265,400	47,000	250,500	(4)
宮 城 (5)	66,300	535	512	519	99	354,700	63,500	339,700	(5)
秋 田 (6)	86,900	574	550	556	99	498,800	69,500	398,900	(6)
山 形 (7)	64,500	598	578	580	100	385,700	56,400	337,300	(7)
福 島 (8)	64,000	549	529	527	100	351,400	59,900	328,900	(8)
茨 城 (9)	68,100	525	510	515	99	357,500	66,400	348,600	(9)
栃 木 (10)	57,600	510	492	529	93	293,800	53,600	273,400	(10)
群 馬 (11)	15,500	499	483	479	101	77,300	13,900	69,400	(11)
埼 玉 (12)	31,600	494	478	475	101	156,100	30,700	151,700	(12)
千 葉 (13)	55,200	543	529	528	100	299,700	53,300	289,400	(13)
東 京 (14)	141	411	400	404	99	580	141	580	(14)
神 奈 川 (15)	3,090	509	488	478	102	15,700	3,090	15,700	(15)
新 潟 (16)	116,300	526	505	527	96	611,700	100,300	527,600	(16)
富 山 (17)	37,600	546	528	527	100	205,300	33,300	181,800	(17)
石 川 (18)	25,300	519	504	507	99	131,300	23,200	120,400	(18)
福 井 (19)	24,900	525	503	500	101	130,700	23,300	122,300	(19)
山 梨 (20)	4,960	549	531	533	100	27,200	4,880	26,800	(20)
長 野 (21)	32,300	629	616	607	101	203,200	31,300	196,900	(21)
岐 阜 (22)	21,900	488	479	478	100	106,900	21,500	104,900	(22)
静 岡 (23)	15,700	515	506	513	99	80,900	15,600	80,300	(23)
愛 知 (24)	27,500	512	503	499	101	140,800	26,600	136,200	(24)
三 重 (25)	27,400	480	466	489	95	131,500	26,800	128,600	(25)
滋 賀 (26)	31,700	517	504	506	100	163,900	30,000	155,100	(26)
京 都 (27)	14,700	510	501	502	100	75,000	14,100	71,900	(27)
大 阪 (28)	5,150	506	490	480	102	26,100	5,150	26,100	(28)
兵 庫 (29)	36,600	501	489	489	100	183,400	35,100	175,900	(29)
奈 良 (30)	8,610	521	508	500	102	44,900	8,580	44,700	(30)
和 歌 山 (31)	6,560	507	496	484	102	33,300	6,560	33,300	(31)
鳥 取 (32)	12,600	520	510	504	101	65,500	12,400	64,500	(32)
島 根 (33)	17,500	519	510	500	102	90,800	17,200	89,300	(33)
岡 山 (34)	30,100	544	531	514	103	163,700	29,100	158,300	(34)
広 島 (35)	23,700	534	524	513	102	126,600	23,100	123,400	(35)
山 口 (36)	20,300	521	508	492	103	105,800	19,300	100,600	(36)
徳 島 (37)	11,500	480	476	469	101	55,200	11,300	54,200	(37)
早期栽培 (38)	4,450	481	477	459	104	21,400	...	...	(38)
普通栽培 (39)	7,080	479	475	475	100	33,900	...	...	(39)
香 川 (40)	12,800	484	480	490	98	62,000	12,800	62,000	(40)
愛 媛 (41)	13,900	508	503	492	102	70,600	13,900	70,600	(41)
高 知 (42)	11,600	471	467	454	103	54,600	11,500	54,200	(42)
早期栽培 (43)	6,500	498	495	477	104	32,400	...	...	(43)
普通栽培 (44)	5,060	435	431	426	101	22,000	...	...	(44)
福 岡 (45)	35,700	509	488	477	102	181,700	35,100	178,700	(45)
佐 賀 (46)	24,600	531	511	503	102	130,600	24,400	129,600	(46)
長 崎 (47)	11,600	495	469	463	101	57,400	11,600	57,400	(47)
熊 本 (48)	33,300	527	508	497	102	175,500	32,200	169,700	(48)
大 分 (49)	21,000	506	483	480	101	106,300	20,900	105,800	(49)
宮 崎 (50)	16,300	499	485	482	101	81,300	15,000	74,900	(50)
早期栽培 (51)	6,460	494	486	470	103	31,900	...	...	(51)
普通栽培 (52)	9,870	503	485	490	99	49,600	...	...	(52)
鹿 児 島 (53)	20,400	486	468	469	100	99,100	19,600	95,300	(53)
早期栽培 (54)	4,460	472	464	434	107	21,100	...	...	(54)
普通栽培 (55)	16,000	490	468	478	98	78,400	...	...	(55)
沖 縄 (56)	727	301	297	305	97	2,190	727	2,190	(56)
第一期稲 (57)	537	354	350	363	96	1,900	...	...	(57)
第二期稲 (58)	190	152	147	160	92	289	...	...	(58)

- 注：1 作付面積(子実用)とは、青刈り面積(飼料用米等を含む。)を除いた面積である。
- 2 主食用作付見込面積とは、水稻作付面積(青刈り面積を含む。)から、生産数量目標の外数として取り扱う米穀等(備蓄米、加工用米、新規需要米等)の作付面積を除いた面積である。
- 3 全国の収穫量(子実用)及び収穫量(主食用)については都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。
- 4 (参考)の農家等が使用しているふるい目幅で選別された③10a当たり収量、④10a当たり平年収量及び⑤作況指数については、全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでの目幅(北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm)以上に選別された玄米を基に算出した数値である。
- 5 徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作期別の主食用作付面積は、備蓄米、加工用米、新規需要米等の面積を把握していないことから「…」で示している。

全国農業地域・都道府県別作況指数 【農家等が使用しているふりい目幅ベース】



注：1 作況指数は、全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふりい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでの目幅（北海道、東北及び北陸は1.85 mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80 mm、四国及び沖縄は1.75 mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

2 徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作況指数は早期栽培（第一期稲）、普通栽培（第二期稲）を合算したものである。

これまで、本資料に掲載していた以下の情報については、別冊「資料編」に掲載いたしました。

(別冊)「資料編」の目次

I	契約・在庫情報	
(1)	平成27・28年産の産地別民間在庫の推移 (うるち米、平成28年7月末から29年6月末) (速報)	1
(2)	産地別事前契約数量 (累計、うるち米、平成26・27年産)	9
(3)	平成28年産米の産地別契約・販売状況 (累計、うるち米)	10
II	米の価格情報	
(1)	米の相対取引価格の推移 (通年平均価格)	18
(2)	業者間取引の状況	21
	① 日本コメ市場 (随時取引の結果)	
	② 日本コメ市場・クリスタルライス (取引会の結果)	
	③ (株) 加工用米取引センターの取引結果	
	④ 米の現物市場の状況	
III	主食用米以外 (輸出を含む)	
(1)	加工用米及び新規需要米等の生産状況	24
	① 加工用米の生産量 (平成17～29年産)	
	② 新規需要米等の用途別作付・生産状況の推移 (平成20～29年産)	
	③ 平成29年産 都道府県別の生産状況	
(2)	飼料用米のマッチングの取組状況、 配合飼料メーカーへの飼料用の供給等	26
(3)	政府備蓄米の運営 備蓄米の買入入札の結果 (落札実績) (平成23～29年産)	27
(4)	商業用の米の輸出量及び金額の推移	28
(5)	2017年の主な増加要因 (輸出業者等からのヒアリング結果による)	29
(6)	米菓の輸出量及び金額の推移	30
(7)	日本酒 (清酒) の輸出量及び金額の推移	31
IV	消費動向	
(1)	米の消費動向 (米穀機構による調査)	32
(2)	小売価格の推移 (POSデータ、主な銘柄)	35
V	その他	
(1)	米取引関係者の判断 (米穀機構による調査、平成30年8月分)	36
(2)	平成29年産水陸稲の収穫量	41
(3)	水稻作付面積及び収穫量等の年次別推移 (全国)	44
(4)	水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況、 10a 当たり収量及び収穫量 (子実用) の年次別推移 (全国)	44
(5)	年産・都道府県別主食用米の作付面積及び収穫量等の推移	47
(6)	麦・大豆の需要情報	49
	① 30年産麦の産地別銘柄別入札結果	
	② 29年産大豆の産地別銘柄別入札結果	
(7)	野菜等の需給情報	55
(8)	米の安定取引研究会報告書の概要	59

米に関するマンスリーレポート (本編・資料編) は、農林水産省のホームページからもご覧いただけます。

(URL) <http://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/mr.html>

「お米の輸出動画」 配信中！

お米の新しい市場を開拓！ 「日本のお米の輸出」について

お米の輸出の可能性や農水省の輸出促進の取組について解説した動画を配信中！

「どうして今、お米を輸出するの？」「今、生産者や事業者の人はどんなことに取り組んでいるの？」という疑問にお答えします！



Youtube・農林水産省ホームページで公開中です！
(詳しくは裏面をご覧ください)

以下のQRコードからもご覧頂けます

1分ダイジェスト版はこちら→



<https://youtu.be/B1VsP2ER4OM>

本編(14分)はこちら→



https://youtu.be/zV8dkRH_6TO

本動画は、お米の輸出の概況や輸出拡大に向けた国の取組について解説します。

また、生産者や事業者の方に、海外向けのお米の生産・販売における具体的な取組内容をご紹介します！

本編の内容について1分程度でまとめたダイジェスト版も公開しておりますので、ぜひご覧下さい！

Youtubeから見る

Youtubeの検索バナーで「お米の輸出」と検索！

お米の輸出

×



(URLはこちら)

本編：https://www.youtube.com/watch?v=zV8dkRH_6TO

ダイジェスト版：<https://www.youtube.com/watch?v=B1VsP2ER4OM>

農林水産省HPから見る

トップページの「キーワード」にある「米の輸出」をクリック！

(ホーム > 政策統括官 > 米(稲)・麦・大豆 > 米の輸出について)



キーワードの「米の輸出」をクリックすると
「米の輸出について」のページに移動します！



URL：http://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/soukatu/kome_yusyutu/kome_yusyutu.html

お問合せ先：農林水産省政策統括官付農産企画課
(TEL：03-6738-8964)